

〈出願について〉

Q(NEW!):特技実績証明書は厳封の必要がありますか・

A:必要ありません。厳封は調査書のみです。その他、特技実績証明書や特技保持扱い願い書は厳封の必要はありません。

Q:出願区分にはどのようなものがありますか。【重要】

A:まず「前期」「後期」の区分があり、それぞれに「奨学生入試」「一般入試」があります。そして特に重要なのは、出願区分を選ぶ時点で、必要に応じて「総合問題型」か「教科問題型」を決めていなければならないということです。具体的には次のようになります。

前期 奨学生入試(1)・(2)・(3) 総合問題型

奨学生入試(2)・(3)教科問題型 ※(1)成績優秀は、問題型が選択できない

一般入試 総合問題型

一般入試 教科問題型

後期 奨学生入試 教科問題型

※後期入試は、教科問題型のみ

一般入試 教科問題型

Q:奨学生入試の出願条件(1)～(3)、それぞれの目安を教えてください。

A:募集要項のP.9の「5 志願者情報入力」を参照ください。

また、(2)特技技能保持 については、本校に「部活動」としてないものでも構いません。

Q:前期入試にどうしても都合が悪く、後期入試の出願を考えていますが、前期入試で定員がいっぱいになり、後期入試が行われなかったり、合格基準が上がったりすることはありますか。

A:後期入試は必ず行います。基準も前期入試と同様の基準で行います。

Q:前期入試で不合格の場合、後期入試への出願は可能ですか。

A:可能です。また、調査書の再提出の必要はありません。

Q:前期の奨学生入試で一般合格の場合、後期入試への奨学生入試出願は可能ですか。

A:可能です。但し、後期の奨学生入試の出願は「成績優秀」のみでの出願になります。

また、調査書の再提出の必要はありません。

〈入試について〉

Q:当日、仕事で父親(母親)が面接に参加できません。大丈夫ですか。

A:ご都合がよろしければ、是非ご両親に来ていただければと思いますが、難しい場合はその限りではありません。もちろん不利になるようなこともありません。

尚、面接は15～20分です。

Q:合否について、男女の定員枠などはありますか。

A:特にありません。

Q:奨学生入試、一般入試、それぞれ合格する目安を教えてください。

A:奨学生として合格する目安は、(英検の加点も含めて) 得点率 8 割となります。180 点満点ですので 144 点が目安となります。(調査書や特技保持の実績もある程度加味されます)
一般合格の目安は、得点率 5 割となりますので、90 点が合格の目安となります。
但し、どちらについても、面接までを含めた「総合判定」です。

Q:コースやクラス分けは、入試結果で決まりますか。

A:7年次のクラス分けは、3月の入学説明会の日にとる希望アンケート、及びこの日に行う新入生学力テストの結果も含めて行われます。8年生以降のコースは、7年次の後半に決定します。